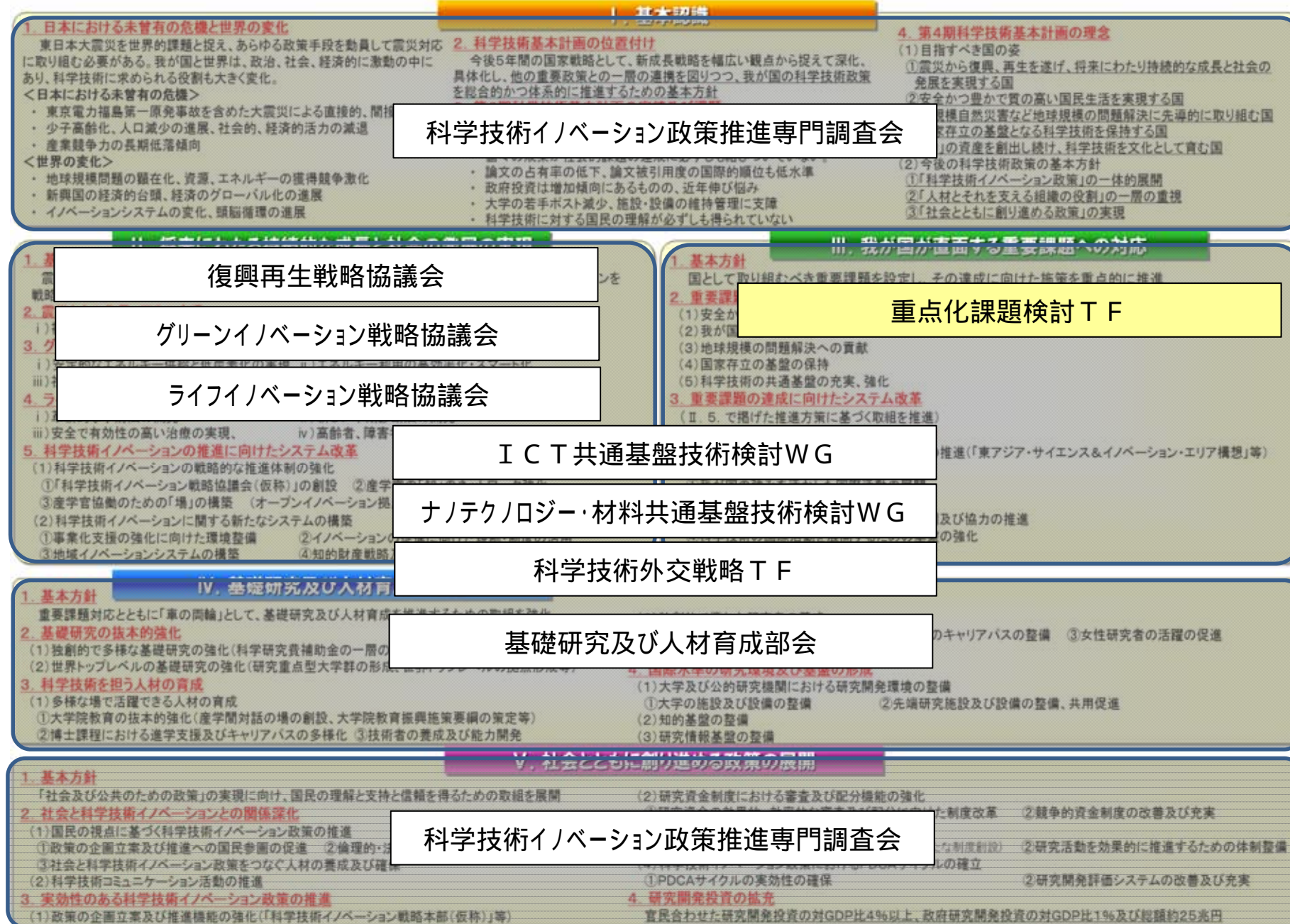


重点化課題検討タスクフォース について

平成24年4月23日(月)
重点化課題検討タスクフォース

第4期科学技術基本計画の推進体制における 重点化課題検討タスクフォース(TF)の位置付け



重点化課題検討タスクフォースの役割

○第4期科学技術基本計画（以下「基本計画」）第Ⅲ章について、課題の具体化、重点化の検討を行う場として重点化課題検討タスクフォース（以下「TF」）を設置（6月迄）。

＜役割＞

- ① 「復興・再生」「グリーンイノベーション」「ライフイノベーション」の科学技術イノベーション戦略協議会（以下「戦略協議会」）で議論することが適切な課題の抽出
⇒ 戦略協議会に提案、科学技術イノベーション政策推進専門調査会（以下「専門調査会」）に報告
- ② 重点化すべき重要課題、具体的な取組を検討・選定し、従来の取組の改善点、府省連携の在り方等、重点化のポイント、推進上の留意点を検討
⇒ 専門調査会に提案
共通基盤技術検討ワーキンググループとは双方向で検討し、課題を共有すると共に相互の検討に反映（随時）
- ③ 継続的な実行・検討体制の要否検討と具体化
⇒ 専門調査会に提案

※TFの検討は、基本計画の課題達成型という基本方針に基づき、基本計画に掲げられた重要課題（重要課題表の左から3列目（黄色）のレベル）の議論を行う（重要課題を論じる際に個々の技術や事業に触れつつ検討する必要がある場合を除く）。

重点化課題検討タスクフォースの検討内容

【第1回（4月）（公開）】

- 「復興・再生」「グリーンイノベーション」「ライフイノベーション」の戦略協議会で議論することが適切な課題の抽出
- 基本計画に掲げられた重要課題から、総合科学技術会議として取り組む重点化課題を抽出するための視点（評価軸）を設定



【第2回（6月末）（公開）】

- 重点化の視点（評価軸）に沿って、重点化課題を抽出しつつ、これらを達成するための取組方策（推進策、フォローアップ体制）を取りまとめる

＜取組方策の例＞

- ・府省間・府省内の課題連携を促す。
- ・第3期基本計画で選定された「国家基幹技術」の成果を最大限活用し、国主導で研究開発を行うプロジェクト（例えば、国家安全保障・基幹技術プロジェクト（仮称））を創設する。
- ・最重要課題として抜き出し、新たに科学技術重要施策アクションプラン（※）を策定する必要があると認められる場合は、戦略協議会の設置を検討する。
- ・TFでの検討結果をフォローアップする会議体（ワーキンググループ等）を設置し、平成26年度予算編成に向けて検討を継続する。

※ 総合科学技術会議が最も重要と考える施策の方向性を概算要求前に示すことにより、政府全体の科学技術予算の重点化を誘導



共通基盤技術検討ワーキンググループからの技術的視点での提案